

## 産科・周産母子センターに通院中の患者さんへ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、文部科学省・厚生労働省の「疫学研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 単胎妊娠と双胎妊娠における耐糖能異常の合併頻度の比較検討

[研究機関] 北海道大学病院産科・周産母子センター

[研究責任者] 森川 守（産科・周産母子センター 講師・病棟医長）

[研究の目的] 海外から妊娠糖尿病(GDM)は単胎妊娠に比べ多胎妊娠で多いとの報告があったが、その後に単胎と双胎で GDM の発症率には差がないとの報告があった。後方視的に単胎妊娠と双胎妊娠で妊娠糖尿病(GDM)の出現頻度が異なるか明らかにする。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

2007年から2009年の3年間に日本産科婦人科学会の周産期登録データベースに登録され、妊娠22週以降に分娩となった妊婦のうち、糖尿病合併妊娠または妊娠糖尿病と診断された妊婦

●利用する情報

日本産科婦人科学会の周産期登録データ

①母体所見：母体産科合併症（妊娠高血圧症候群の有無、常位胎盤早期剥離の有無、胎児発育不全の有無、HELLP 症候群や子癇の有無など）、内科学的合併症（高血圧、糖尿病、甲状腺機能異常など）既往の有無、母体年齢、既往分娩の有無、分娩週数、分娩様式（帝王切開術施行の有無）、母体身長、妊娠前母体体重、分娩前母体体重、など

②胎児・新生児所見：胎児機能不全の有無、出生児体重、新生児仮死の有無、新生児奇形、死亡時期

[個人情報の取り扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[問い合わせ先]

北海道札幌市北14条西5丁目

北海道大学病院 産科・周産母子センター

担当医師 森川 守

電話 011-706-5678(外来)/5789(病棟)/6932(医局)

FAX 011-706-6932